

GROOVE X 株式会社 11億円強の第2回シード資金調達を完了

人に寄り添う新世代の家庭用ロボットを開発中の GROOVE X 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：林要）は、未来創生ファンド（スパークス・グループ株式会社を運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三井住友銀行を主要投資家とする17社の出資で運用）、ベンチャー・キャピタルのグローバル・カタリスト・パートナーズ・ジャパン（GCPJ）のほか、事業会社数社等を引受先とする日本版コンバーティブル・エクイティ（第三者割当による有償新株予約権発行方式）により、11億円強の第2回シード資金調達を完了いたしました。



今回調達した資金は2019年に発売を予定している新世代家庭用ロボットの先行試作機を開発するための費用となります。開発拡充のため、幅広い産業領域からのエンジニア採用強化を進めていきます。

新世代の家庭用ロボットはノンバーバル（非言語）によるサブコンシャス（潜在意識、無意識）コミュニケーションを基軸とし、人の心に静かに寄り添うロボットです。世界にもまだ類を見ないロボットの開発に向け、開発費総額は数十億円、総事業費は100億円強となる見込みです。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

GROOVE X 株式会社

広報担当：家永 TEL：070 - 3839 - 1326 / E-mail：press@groove-x.com

■主要引受先の概要

- ・ スパークス・グループ株式会社 (<https://www.sparx.jp/>)
- ・ グローバル・カタリスト・パートナーズ・ジャパン(<https://gcp-j.com/>)

■代表取締役 林 要（はやし かなめ）略歴

- 1973 年 愛知県生まれ
- 1998 年 トヨタ自動車株式会社入社 スーパーカー
“LFA”などの空力開発に従事
- 2003 年 同社モータースポーツ部にて F1 開発に従事
- 2004 年 Toyota Motorsports GmbH（ドイツ）にて
F1 開発に従事
- 2007 年 トヨタ自動車 製品企画部(Z)にて量産車開発
マネジメントに従事
- 2011 年 「ソフトバンクアカデミア」外部第 1 期生として参加
- 2012 年 ソフトバンクへ入社
- 同年、ソフトバンクにて感情認識ヒューマノイドロボット
「ペッパー (Pepper)」の開発リーダーとして着任
- 2015 年 11 月 GROOVE X 株式会社創業



■会社概要

- 社名 : GROOVE X 株式会社
- 所在地 : 東京都千代田区神田練塀町 3 富士ソフト秋葉原ビル 10 階
- 設立日 : 2015 年 11 月 2 日
- 代表者 : 代表取締役 林要
- 事業内容 : 新世代家庭用ロボット開発事業
- URL : <http://www.groove-x.com/>